

水木しげる氏

表紙絵

＝暑い夏は行水じゃ！＝

表紙絵：水木しげる

- ・ 特集 図書館ホームページ活用法 2～5
- ・ 若葉分館 開館40周年 6
- ・ あんな情報 こんな情報 7
- ・ 地域ゆかりの歴史・文化・伝統 8

図書館ホームページ活用法

トップページって、なにがあるの？



図書館からのお知らせ

超人気作家新刊の予約受付開始日、臨時休館、緊急のお知らせなど、いろいろなお知らせをしています。

「タブ」よく使われる項目にとぶことができます。



①蔵書検索・予約

本の検索や予約ができます。予約や貸出が多い本、雑誌や新聞、マンガセットの一覧もあります。

専用ページ

子ども、ハンディキャップサービスなどの専用ページがひらきます。

②利用者メニュー

ご自分の予約状況確認やパスワード変更、メールアドレス登録ができます。

③行事・事業など

講演会や中央図書館の展示について

④市民の手によるまちの資料情報館

市民協力員が調べた情報を発信しています。「映画のまち」など12のテーマで発信中。

図書館案内・カレンダー

11館ある図書館の場所・開館日・分館ごとのおはなし会の日程など

利用案内

利用カードの案内や貸出点数、予約、貸出期間の延長、近隣市や大学図書館との連携などお得な情報が満載です。一括予約やシリーズ予約もわかります。一度は目をとおして損のないページです。

⑤ 図書館の取り組み

ボランティアに関するお知らせや大人向け読書会、中学生の作るぶちねこ便について

調布の風景折々の写真を掲載しています。



トップページをご覧いただけましたでしょうか？

次のページから、**蔵書検索・予約**などいくつかのページについてご案内します。

蔵書検索・予約から【WEB予約の方法】

調布市立図書館 welcome to chofu city library

① 蔵書検索・予約

蔵書検索

② 検索語の入力

③ さがす

④ カード番号・パスワード・連絡方法・受取希望館

⑤ 申込する

検索方法を紹介しています。
検索項目（書名、著者名、出版者など）
や検索条件（AND・OR・NOTなど）
について説明しています。

CD・DVDを探したい時
☐図書 ☐雑誌 ☒視聴覚 ☐HS
雑誌を探したい時
☐図書 ☒雑誌 ☐視聴覚 ☐HS

検索結果はタイトルの50音順で表示されます。ここをチェックすることで表示順を著者名順や出版年順などに変えることができます。



- ① 調布市立図書館HPの蔵書検索・予約画面から
- ② 本の情報「タイトル・著者名・出版社など探している本の情報を入力します。
- ③ **さがす** ボタンを押す。
- ④ 本の特定ができればカード番号・パスワード・連絡方法・受取希望館を入力します。
- ⑤ **申込する** ボタンを押す→これで予約完了です。

予約した本を巻数順に貸出希望するシリーズ予約（全ての利用者の方がご利用いただけます。）や調布市立図書館に所蔵のない本をWEBからリクエストすることもできます。（市内在住・在勤・在学に限る。）

利用者メニューから

- ・ [貸出状況照会へ](#)
- ・ [予約状況照会へ](#)
- ・ [予約取消照会へ](#)
- ・ [メールアドレス登録へ](#)

メールサービスをご利用される方、メールアドレスの登録は1つですべてのメール文書が同じアドレスで届きます。

- ・ [返却期限通知サービス](#)
- ・ [新着図書通知サービス](#)

利用者メニューからログインすると借りている本のタイトルや期限、予約の状況がわかるほか、メールアドレスを登録できます。

返却期限通知サービスは返却期限が近づいたことをお知らせします。

新着図書通知サービスは、好きな作家や、気になるジャンルで登録し、登録内容に応じた本が図書館に入った時に連絡が届くサービスです。画面の案内にそって、ご登録ください。複数登録もできます。

専用ページから ハンディキャップサービスと子どものページ

★ハンディキャップサービスのページ

ハンディキャップサービス

お知らせ

新しい録音図書

サービス案内

蔵書検索

図書の宅配

録音図書目録

布の絵本目録

サービス案内

1. ハンディキャップサービスとは？

2. ハンディキャップサービスを利用するには？

3. 通常の印刷文字による読書が困難な方へのサービス

4. 大活字本の貸出しをしています

5. マルチメディアDAISYの貸出しをしています

6. 来館が困難な方への図書の宅配サービス

7. 子どもへのサービス

8. 布の絵本や遊具の貸出しをしています

9. 車いすの方へのサービス

10. ハンディキャップサービスの刊行物

▼ 1 ハンディキャップサービスとは？

通常の印刷文字による読書が困難な方、図書館へ来館するのが困難な方など、図書館利用に障がいのある方へのサービスです。

録音図書の作成・貸出し、点訳図書の作成・貸出し、市や図書館の発行物の点訳、布の絵本の作成・貸出し、大活字本の収集・貸出し、図書の宅配などを行っています。

中央図書館6階に専用のスペースを設け、設備や資料を整えています。

これらのサービスは、言訳・点訳などの養成講座修了者や宅配協力員（登録ボランティア）の協力で行っています。

図書館への来館や通常の印刷文字による読書が困難な方など、図書館利用に障がいのある方へサービスを行っています。詳しい内容、図書館や関係団体からのお知らせ、新しい録音図書のご案内、録音図書目録、布の絵本目録を掲載しています。蔵書検索画面で、「HS」にチェックを入れると、録音図書や布の絵本などを検索できます。

★子どものページ＞おすすめの本

「1年生にすすめる本」「夏休みにすすめる本」など、図書館発行のリストで紹介している本の一覧を見られます。一覧画面から所蔵状況を調べ、予約もできます。また、対象年齢や季節に合わせて、様々なリストを掲載していますので、ぜひご覧ください。

子どものページ

お知らせ

としよりのつなぐ

行事

おすすめの本

展示

大きな字の本

おとなの方へ

おすすめの本

図書館では、夏休みやクリスマスなどに読んでほしい本のリストを出しています。市内の各図書館で配布しています。ご自由にお持ちください。

なお、『このほんよんで！第2版』『小学生にすすめる本 第2版』（有償刊行物）は、[こちら](#)をご覧ください。

1年生にすすめる本

大人のひとといっしょに楽しんでほしい、小学校1年生におすすめの本のリストです。毎年4月に出しています。調布市内の公立小学校に通う1年生には、学校を通しても配っています。

紹介している本は[こちら](#)から見られます。

子どものほん

前年の年に出た本から、おすすめの本をえらんでリストにしています。毎年4月に出しています。

4

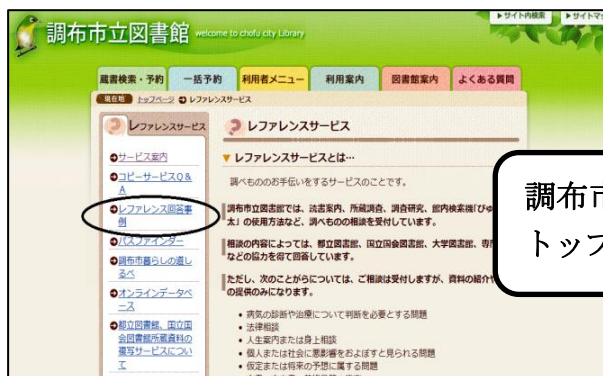
パスファインダー(調べ方案内)をご活用ください。



パスファインダー(調べ方案内)は、ある主題やトピックに関する資料・情報を収集する際に役立つよう調布市立図書館の提供できる関連資料を案内したリストです。

その主題やトピックに初めて出会う方向けに作成しています。現在、提供しているのは、法令、地図、新聞(新聞記事)、雑誌(雑誌記事)の4つのテーマです。

図書館内でも配布しています。今後もテーマを増やしていく予定です。



どうぞご活用ください。

調布市立図書館のホームページ

トップページ⇒レファレンスサービス⇒パスファインダー



レファレンス回答事例を公開しています。

調布市立図書館に寄せられた質問と、回答に使用した資料をレファレンス回答事例として公開しています。「深大寺そばの由来について」や「多摩川の渡しについて」、「映画のロケ地の所在について」など、調布市や映画に関する質問を中心に紹介しています。

回答に使用した資料はこのページから詳細確認・予約もできます。調べ物の参考にぜひご利用下さい。

レファレンス事例紹介

[トップページ](#) > [検索案内](#) > [検索結果](#) > 事例紹介

深大寺そばの由来について

【質問事項】

質問内容要約 深大寺そばの由来について知りたい。

受付日 2004年12月22日

質問種別(NDC) T

質問者 成人

【回答事項】

回答内容要約 下記の参考資料を提供した。

回答形式 文献紹介

【参考資料】

No.	タイトル	著者名	出版社	出版年	コメント	ページ	評価
1	深大寺そば—テーマ展 1991、10、12～12、1— — 調布市立図書館蔵 調布市立図書館蔵 1991				深大寺そばの始まりについて記述あり。	-	

調布市立図書館のホームページ

トップページ⇒レファレンスサービス⇒レファレンス回答事例

若葉分館は４０周年を迎えました



若葉分館は、１９７５（昭和５０）年４月１２日に子ども室、同年７月５日に一般室が開館した、市内８番目の図書館です。



▲開館当初の若葉分館



▲現在の若葉分館

当時の記録では、「子ども室の開館初日は、開館はまだかと待ち望んでいた子どもたちであふれていた」「開館翌日のおはなし会には、５１人もの子どもが参加した」「一般室の開館はいつかの質問が多くあった」等、市民の期待が大きかったことがわかります。



▲子ども室の様子（開館当初）

子ども室の開館当初の蔵書数は、４，３２６冊，初日入館者数２５７人，貸出冊数２１５冊でした。

一般室の開館当初の蔵書数は、１０，８２６冊（内児童書４，８７３冊），初日入館者数２０３人，貸出冊数３１２冊でした。

若葉分館は、分館として初めての２階建ての単独館です。２階は、ゆったりとした静かな雰囲気を利用していただけるようにと、天井が高くなっています。開館当時、蔵書能力は約４万冊で、調布市の図書館の中で最も大きい図書館でした。

平成２７年３月３１日現在、蔵書数は５２，４０１冊（内児童書１３，７１０冊）になりました。これからも、地域に根ざした図書館を目指してまいります。



▲一般室の様子（開館当初）

小冊子「F C 東京選手の 私のすすめるこの一冊 2015」



調布市は、基本計画の中で「F C 東京等とのパートナーシップ」を掲げ、味の素スタジアム（調布市西町）をホームスタジアムとしているF C 東京を、平成11年から応援しています。

地域ゆかりのチームや選手を通じたスポーツの振興と読書推進のため、F C 東京と調布市立図書館が連携して、この冊子は作られました。今冊子で2回目の発行となります。

本を通じてF C 東京の選手に触れ、また選手を通じてすばらしい本との出会いがありますように。





背番号 ポジション
14 FW

わたる よしのり
武藤 嘉紀選手

『結果を出し 続けるために』
著者 羽生善治
出版社 日本実業出版社
発行年月 2010. 12

ニックネーム
よっち

〈感想〉羽生さんの考え方や思考が今の自分自身のプレーや日々の生活の参考になっています。



背番号 ポジション
18 MF

いし のわ なおひろ
石川 直宏選手

『電馬がゆく』
(文庫・大活字本もあり)
著者 司馬遼太郎
出版社 文庫春秋
発行年月 1998. 9

ニックネーム
ナオ

〈読んだきっかけや時期〉
幕末の時代、特に坂本電馬が好きで、漫画では見ていたが(おーい電馬)、この本は一昨年に。
〈感想〉先人たちの生き様が、今を生きる現代人にとっての生きる指標ではないかと強く感じた。

※冊子より一部抜粋

選手からの熱いメッセージも！

ぜひ、この冊子を
あなたの手に！

図書館へのお越しをお待ちしています。

小冊子は調布市立図書館全館で無料配布しています。

調布市立図書館ホームページでもご覧いただけます。

調布市立中央図書館の4階新刊コーナー前のF C 東京応援展示コーナーで展示もしています。

**今シーズンの抱負や
読者へのメッセージ**

「応援よろしくおねがいします」

「勝利！」

「一緒に頑張りましょう」

「タイトル獲得に向けてがんばりますので、応援よろしくお願いします！」

「自分が積み上げてきた全てを出し尽くしたいと思っています。その姿を是非味スタに観に来て下さい！！」

「今シーズンこそ試合に出てF C 東京のJ1 優勝に貢献する」

「まず！1日でも早く試合に出られるようになります！」

「勝利のために是非スタジアムへ足を運んでくださいv(´^`)v」

「是非、この本を読んで下さい！そしてFC東京の応援もよろしくお願い致します！」

F C 東京がんばれ！！

北多摩郡調布町と神代町が合併して「調布市」が誕生したのは、昭和30年（1955）4月1日で、人口は4万5090人でした。今年が市制60周年を祝いましたが、住んでいる人は22万4,703人と約5倍に増えています。

合併後の5月15日に市長・市議会議員選挙が行われ、投票率82%という高い関心が集まる中で、神代町長だった山岡柳吉氏が初代の調布市長に当選しました。そして7月22日に「調布市報」が創刊されました＝写真。1面には新市長の発行の辞と施政方針演説の全文、新市議会議員・林米一郎氏の挨拶が掲載されています。

昭和30年頃の東京は、空襲で焼野原となった廃墟の中から復興のエネルギーを取り出し将来の道に希望を見るようになった節目の時代でしたが、開発・都市化の大波は調布にも迫っていました。

新市長の施政演説にも、いかに対処するかが滲んでいます。文化の香り高い市づくりを掲げ教育の大切さを第一にあげています。当時市内の小学校は市立8、私立1校、中学校は市立2、私立1校。激増する生徒に教室が足りず、午前と午後に分ける二部授業が行われていました。「プレハブ教室ができては足りず、野外授業が多かった」と地元の人は思い出します。この正常化が第一と市長は強調。この年代の学校増改築は調布三小（木造二階建6教室）、調布中（同8教室）、神代中（同9教室）となっています（『調布市教育史』）。さらに進学のため市立高等学校建設を進めること、同時に幼児教育にも目を向けています。

次に強調しているのが健康で明るい衛生都市づくりで、上下水道の整備、廃棄物焼却場の建設をとりあげています。発展に欠かせぬ道路整備改修や観光資源に多摩川や深大寺付近をあげ、また工場進出に対する農業経営に配慮しています。

市報2面は市会の動向。3面は「教育委員会が新発足」「福祉事務所設立」の記事と共に、「恐ろしい伝染病」の見出しで夏の健康管理に注意を喚起。さらに4面で日本脳炎とハエ・カの退治を呼



びかけています。また3面で多摩川花火大会が30万人を集めたことと写真つきで報じています。

山岡柳吉氏の口述をまとめた『私の歩んだ八十年』が死去の翌年、昭和57年に刊行されましたが、それによると先祖は江戸時代の元禄の頃、近江から金子（現在の西つつじヶ丘）に移住、鹿嶋屋商店を開きました。店は今も国道20号沿いにあって続いています。近くの金龍寺が菩提寺で、過去帳に「今般、清瀧高尚寺檀家、油屋伊兵衛殿居抜きにて鹿嶋屋平兵衛殿買取り、当寺の檀家となる」と記録されています。

山岡家には調布市指定文化財である金子の「イチョウ」2本があり、稲荷大明神の石祠が同所に祀られています。「寛延元年（1748）京都の伏見稲荷から勧請した」という古文書が同家に残されており、イチョウはその時に植えられたと伝えられています。

市報は、平成27年4月5日号で1515号。調布は今も都市発展の歩みを止めていません。

刊行物番号

2015-64

図書館だより 第236号

平成27年6月25日発行 [市内印刷]

発行 調布市立図書館

〒182-0026 東京都調布市小島町2-33-1

TEL 042-441-6181

<http://www.lib.city.chofu.tokyo.jp/>